# 設計に際しての留意事項書

大紀町新庁舎整備基本設計業務委託の履行にあたっては、「建築設計業務委託共通 仕様書」、「建築設計業務委託特記仕様書」及び「大紀町新庁舎建設基本構想」(以 下「基本構想」という。)に記載の内容のほか、本書記載の事項についても留意する こととする。

#### 1. 基本設計業務における基本的な検討事項

本業務においては、基本構想に記載の事項以外に関する各種仕様等が未定であり、 基本設計業務においてより良いプランをまとめあげていくことを期待しているため、 設計に係る各種の検討・決定においては、発注者との十分な議論が必要となる。

このため、当該過程において、受注者は施設に求められる利用者ニーズを的確に 把握するための的確かつ効果的な手法を講じつつ、次に記載の事項等に関して複数 の提案の比較検討・説明を行うものとする。(検討成果は、基本設計の成果物「各 種検討書」として取りまとめる。)

なお、これらの検討において、コストが重要な判断材料となる場合があるため、 各種の提案に際しては、できる限り当該費用についても提示するものとする。

また、次に記載の各検討にあたっては、基本構想を十分把握のうえ、検討を進めるものとする。

#### ① 建築計画

地域に開かれた親しみを感じる施設としながらも庁舎としてセキュリティ、プライバシーの確保等に配慮のうえ、屋内・外ともに、安全かつわかりやすい施設となるよう検討を行う。

庁舎の規模については、基本構想時より、可能な限りコンパクトに計画し、事業費の縮減に努めるものとする。

### ② 敷地利用、動線の検討

庁舎の敷地内及び敷地周辺の状況を確実に把握し、庁舎及び附属建築物並びに 敷地外部からのアクセス及び駐車場等の位置関係に配慮した動線計画を検討する。 敷地利用に関しては、西側丘陵地、北側雑木林は整地をし、駐車場等の利用を 検討する。(基本構想P15、図6配置図参照)

### ③ 意匠·構造計画

基本構想に記載の内容を具現化しつつ、地域や周辺環境と調和した意匠計画とするとともに、災害時活動拠点としての特性を踏まえた各部位における構造について検討を行う。

#### ④ 木質化計画

公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律、三重の木づかい条例及

び大紀町木材利用方針の規定に基づき、木材の利用について検討を行う。また、県内産の木材についても積極的に利用するものとする。

#### ⑤ 防災避難計画、耐震計画

地震・火災等の災害時において、来庁者、職員等が安全かつ迅速に避難することができる構造・設備のほか、災害時等においても庁舎に必要な機能が損なわれるようなことがないよう非構造部材や設備機器も含めた耐震計画を検討する。

#### ⑥ セキュリティ計画

庁舎として非常に重要なセキュリティ計画については、発注依頼課等と十分協議を行うとともに、必要な情報を収集しつつ、慎重に検討を行う。

#### ⑦ ライフサイクルコスト (LCC)

イニシャルコストのみではなく、施設のランニングコストを含めたLCCについて 検討する。

また、建築物の長寿命化についてもあわせて検討する。

#### ⑧ ユニバーサルデザイン

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(円滑化基準)及び三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例の規定に基づき、各種基準に適合させるとともに、より使いやすく安全な設備の設置等について検討する。

## ⑨ 環境保全計画、省エネ計画、再生可能エネルギー

省エネルギー、自然エネルギー、リサイクル認定製品の使用、廃棄物の排出抑制などについて、設置・維持管理コストも考慮しつつ検討する。

敷地内・周辺の環境や景観にも配慮した計画について検討する。

#### ⑩ 地業計画

地盤の状況を把握し、費用対効果を見極めつつ、適切な構造について検討する。

#### 2. 地質調查、行政手続等

- ・本業務において必要となる場合において、発注者は、別途地質調査業務を発注するが、当該発注に関して必要な事項を検討する。
- ・本業務に必要な行政手続については、図面、書類等を作成する。

## 3. 施設利用予定者等のニーズの把握等

- ・設計を進める過程で、受注者は、必要事項の説明、情報共有、提案、検討会議、 ヒアリング、既存施設の見学、現場の実情の調査等、主体的に実施し、できる範 囲で設計に反映する。
- ・設計の段階において、町民、町職員及び関係団体等の意見を聴く場合があるが、 その際に必要となるわかりやすい説明パネル、資料等を作成する。
- ・基本設計時に、町にて設置を予定している検討委員会への参加、資料等の準備を する。
- ・そのほか、必要に応じて専門家の意見を聴く可能性があるが、その際には可能な 範囲で協力する。
- ・検討においては、実用性と経済性を兼ね備えた合理的な設計に努め、常にコスト を意識する。
- ・基本設計において、町にて委員会を設置し、広く意見を求め、設計に反映していく